

数量総括表（設計書）

頁0-0001

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
本 工 事					
クビアカツヤカミキリ防除業務		1 式			Y08ZZ
嘉多山公園		1 式			Y0810
防除業務		1 式			Y0810230
薬剤樹幹注入		1 式			Y081023048D
薬剤樹幹注入	対象：被害木	孔		449	G1000
ウッドスター注入器		セット		1	W1001
注入補助器		箱		1	W1002
被害木のネット巻きつけ		1 式			Y081023048D
ネット巻き付け	幹周0.6～0.89m	本		14	G2060
ネット巻き付け	幹周0.9～1.19m	本		17	G2090
ネット巻き付け	幹周1.2～1.49m	本		17	G2120

数量総括表（設計書）

頁0-0002

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
ネット巻き付け	幹周1.5～1.79m	本		8	G2150
ネット巻き付け	幹周1.8～2.09m	本		5	G2180
ネット巻き付け	幹周2.1～2.39m	本		1	G2210
ネット巻き付け	幹周2.4～2.69m	本		2	G2240
ネット巻き付け	幹周3.0～3.29m	本		1	G2300
被害木の巡回調査		1 式			Y081023048D
巡回調査		本		520	G3000
フラス排出孔への薬剤噴射		1 式			Y081023048D
フラス排出孔薬剤噴射		本		16	G5000
枯損木の伐採処分		1 式			Y081023048D
枯損木伐採	幹周 9 0 c m ～ 1 1 9 c m	本		1	G6090
枯損木伐採	幹周 1 2 0 c m ～ 1 4 9 c m	本		1	G6120

数量総括表（設計書）

頁0-0003

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
枯損木伐採	幹周1 5 0 c m～1 7 9 c m	本		1	G6150
枯損木伐採	幹周1 8 0 c m～2 0 9 c m	本		1	G6180
建設廃棄物収集・運搬費	2tダンプ車 片道10kmまで	t		5	T2773
処分費	伐採樹木	t		5	S0022
A=2					

数量総括表（設計書）

頁0-0004

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
** 直接工事費 **		1 式			
共通仮設費 (率分)		1 式			
** 共通仮設費計 **		1 式			
** 純工事費 **		1 式			
現場管理費		1 式			
** 工事原価 **		1 式			
一般管理費等		1 式			
** 一般管理費等計 **		1 式			
** 工事価格 **		1 式			
** 工事価格計 **		1 式			
消費税・地方消費税額		1 式			
** 請負工事費 **		1 式			

数量総括表（設計書）

頁0-0005

工事区分(項目)・工種・種別・細別		規 格	単 位	数量（前回）	数量（今回）	摘 要
薬剤樹幹注入		対象：被害木				G1000
土木一般世話役			人			RA125
普通作業員			人			RA010
特殊作業員			人			RA005
特殊作業員			人			RA005
諸雑費		ドリル損料等	式		1	W0003
ウッドスター		4.5ml/孔 （4ml＋ロス率12.5%加算）	孔		100	W0001
カットパスターHI		2 g／孔	孔		100	W0002
小計			孔		100	
計			孔		1	

数量総括表（設計書）

頁0-0006

工事区分(項目)・工種・種別・細別		規 格	単 位	数量（前回）	数量（今回）	摘 要
ネット巻き付け		幹周0.6～0.89m				G2060
土木一般世話役			人			RA125
普通作業員			人			RA010
特殊作業員			人			RA005
車両経費			式		1	W0003
クビアカガードネット W=1.8m			m		12.5	W1001
付属品		固定ピン、ワッシャー、その他部材	式		1	W2001
小計			本		10	
計			本		1	

数量総括表（設計書）

頁0-0007

工事区分(項目)・工種・種別・細別		規 格	単 位	数量（前回）	数量（今回）	摘 要
ネット巻き付け		幹周0.9～1.19m				G2090
土木一般世話役			人			RA125
普通作業員			人			RA010
特殊作業員			人			RA005
車両経費			式		1	W0003
クビアカガードネット W=1.8m			m		15.5	W1002
付属品		固定ピン、ワッシャー、その他部材	式		1	W2002
小計			本		10	
計			本		1	

数量総括表（設計書）

頁0-0008

工事区分(項目)・工種・種別・細別		規 格	単 位	数量（前回）	数量（今回）	摘 要
ネット巻き付け		幹周1.2～1.49m				G2120
土木一般世話役			人			RA125
普通作業員			人			RA010
特殊作業員			人			RA005
車両経費			式		1	W0003
クビアカガードネット W=1.8m			m		18.5	W1003
付属品		固定ピン、ワッシャー、その他部材	式		1	W2003
小計			本		10	
計			本		1	

数量総括表（設計書）

頁0-0009

工事区分(項目)・工種・種別・細別		規 格	単 位	数量（前回）	数量（今回）	摘 要
ネット巻き付け		幹周1.5～1.79m				G2150
土木一般世話役			人			RA125
普通作業員			人			RA010
特殊作業員			人			RA005
車両経費			式		1	W0003
クビアカガードネット W=1.8m			m		21.5	W1004
付属品		固定ピン、ワッシャー、その他部材	式		1	W2004
小計			本		10	
計			本		1	

数量総括表（設計書）

頁0-0010

工事区分(項目)・工種・種別・細別		規 格	単 位	数量（前回）	数量（今回）	摘 要
ネット巻き付け		幹周1.8～2.09m				G2180
土木一般世話役			人			RA125
普通作業員			人			RA010
特殊作業員			人			RA005
車両経費			式		1	W0003
クビアカガードネット W=1.8m			m		24.5	W1005
付属品		固定ピン、ワッシャー、その他部材	式		1	W2005
小計			本		10	
計			本		1	

数量総括表（設計書）

頁0-0011

工事区分(項目)・工種・種別・細別		規 格	単 位	数量（前回）	数量（今回）	摘 要
ネット巻き付け		幹周2.1～2.39m				G2210
土木一般世話役			人			RA125
普通作業員			人			RA010
特殊作業員			人			RA005
車両経費			式		1	W0003
クビアカガードネット W=1.8m			m		27.5	W1006
付属品		固定ピン、ワッシャー、その他部材	式		1	W2006
小計			本		10	
計			本		1	

数量総括表（設計書）

頁0-0012

工事区分(項目)・工種・種別・細別		規 格	単 位	数量（前回）	数量（今回）	摘 要
ネット巻き付け		幹周2.4～2.69m				G2240
土木一般世話役			人			RA125
普通作業員			人			RA010
特殊作業員			人			RA005
車両経費			式		1	W0003
クビアカガードネット W=1.8m			m		30.5	W1007
付属品		固定ピン、ワッシャー、その他部材	式		1	W2007
小計			本		10	
計			本		1	

数量総括表（設計書）

頁0-0013

工事区分(項目)・工種・種別・細別		規 格	単 位	数量（前回）	数量（今回）	摘 要
ネット巻き付け		幹周3.0～3.29m				G2300
土木一般世話役			人			RA125
普通作業員			人			RA010
特殊作業員			人			RA005
車両経費			式		1	W0003
クビアカガードネット W=1.8m			m		36.5	W1009
付属品		固定ピン、ワッシャー、その他部材	式		1	W2009
小計			本		10	
計			本		1	

数量総括表（設計書）

頁0-0014

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量（前回）	数量（今回）	摘 要
巡回調査					G3000
造園工		人			RA020
普通作業員		人			RA010
車両経費・諸雑費		式		1	W0001
小計		本		500	
計		本		1	

数量総括表（設計書）

頁0-0015

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量（前回）	数量（今回）	摘 要
フラス排出孔薬剤噴射					G5000
土木一般世話役		人			RA125
造園工		人			RA020
車両経費・諸雑費		式		1	W0003
ロビンフット		本		1	W0101
機械経費	ブローア－等	式		1	W0102
小計		本		10	
計		本		1	

数量総括表（設計書）

頁0-0016

工事区分(項目)・工種・種別・細別		規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
枯損木伐採		幹周9 0 c m～1 1 9 c m				G6090
伐採工		幹周9 0 c m以上1 2 0 c m未満				VB090
			本		10	
小計						
			本		10	
計						
			本		1	

数量総括表（設計書）

頁0-0017

工事区分(項目)・工種・種別・細別		規 格	単 位	数量（前回）	数量（今回）	摘 要
枯損木伐採		幹周1 2 0 c m～1 4 9 c m				G6120
伐採工		幹周1 2 0 c m以上1 5 0 c m未満				VB120
			本		10	
小計						
			本		10	
計						
			本		1	

数量総括表（設計書）

頁0-0018

[illegible]

数量総括表（設計書）

頁0-0019

工事区分(項目)・工種・種別・細別		規 格	単 位	数量（前回）	数量（今回）	摘 要
枯損木伐採		幹周1 8 0 c m～2 0 9 c m				G6180
伐採工		幹周1 8 0 c m以上2 1 0 c m未満				VB180
			本		10	
小計						
			本		10	
計						
			本		1	

事務所 設計書名 変更回数	04 佐野市 実施設計書 当初 06-04001200000-40 0		
適用単価区分 適用単価地区 適用単価世代	1 実施単価 91 安足土木管内①(旧佐野) 0-060710(0)		
諸経費体系 ファイル名	1 一般公共 嘉多山公園クビアカツヤカミキリ防除業務委託. ES5		
	当 世 代	前 世 代	
前払率 工種 現場環境改善費 市街地補正区分 交通規制区分 ゼロ債務工事に係る補正 週休二日補正区分 契約保証方法 ICT間接費率補正の有無 消費税等の率	40 14 河川維持工事 00 計上しない 12 市街地以外 03 一般交通影響なし 01 補正なし 01 補正なし 03 補正なし 01 補正なし 06 10%適用		
	この「参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約書 第一条にいう設計図書ではない。		

嘉多山公園クビアカツヤカミキリ防除業務委託仕様書

第1章 総則

第1条 適用

業務の実施にあたっては、本仕様書によるもののほか、「栃木県クビアカツヤカミキリ防除対策マニュアル」及びこれらに関連する図書等によるものとする。

第2条 履行場所

本業務の履行場所は、嘉多山公園とする。

第3条 履行期限は令和7年1月31日までとする。

第4条 安全管理

- 1 作業の施行にあたっては、安全の確保を全てに優先させ、労働安全衛生法等関連法令に基づく措置を常に講じておくこと。また、交通や来園者等に危険のないように十分注意して行う。
- 2 ガソリン、薬品等の危険物を使用する場合は、その保管及び取り扱いについて、関係法令の定めるところに従い、万全の方策を講ずる。
- 3 作業の施行にあたり、施設、樹木等を損傷しないよう十分注意して施行する。万一損傷した場合は、直ちに監督職員に報告するとともに応急措置を取り、受託者の負担で原形に復旧する。
- 4 人身事故、災害、または第三者に損害を与える事故等が発生した場合は、応急処置及び二次災害防止措置を講ずるとともに、事故発生の原因、経過及び事故による被害の内容等について、直ちに監督職員に報告する。
- 5 作業機械や道具類、剪定枝葉や刈草、土砂、ごみ類は、交通及び保安上の障害とならないよう、作業の都度整理し、速やかに搬出する。風等で園路や近隣に散乱しないように注意する。
- 6 架空線（高圧線、通信線等）の影響や急傾斜地等、作業の安全性が確保できない場合は、その後の対応について監督職員と協議すること。
- 7 注入作業前に作業を予告する看板を設置すること。また、作業中及び作業後（1日程度）についてもそれぞれ看板を設置し、通行者等へ注意喚起すること。
- 8 注入作業中及び作業後（1日程度）においては、上記7に併せて、通行者等が対象木へ接触しないよう縄囲い等を設置し、人体に被害を及ぼさないようにすること。

第2章 防除作業

第5条 一般事項

- 1 作業着手前に現地調査を入念に行い、手戻り等が生じないよう作業手順を検討すること。
- 2 関係者や関係機関との事前調整を行い、必要な手続きを行うこと。
- 3 現地調査の上、設計条件（提示した数量等と差異が生じた場合など）に相違が生じた際は、監督職員と協議すること。
- 4 別記様式「クビアカツヤカミキリ調査票」の内容を踏まえて本業務を実施すること。

第6条 被害木への薬剤樹幹注入

- 1 対象木
 - (1) クビアカツヤカミキリの幼虫によりフラスが発生しており、枯死状態ではないと判断できる桜の木とする。
- 2 使用薬剤

- (1) クビアカツヤカミキリ防除用の殺虫剤であるウッドスター（農林水産省登録第23624号）を使用すること。
 - (2) 薬剤はメーカー等で定めている使用安全基準、使用方法を遵守すること。
 - (3) 使用する薬剤を変更する必要がある場合は、監督職員と協議し、承諾を得ること。
- 3 注入孔の開孔作業（図1を参照。）
- (1) 幹の地際部に電動ドリルにて穴をあけること。地際部付近に食入孔がある場合は、その場所を避けること。
 - (2) 穴径はφ5mm～φ10mm程度とし、斜め下方に約45度傾け、深さ6cm～7cm程度削孔すること。
- 4 薬剤注入作業（図1を参照。）
- (1) 注入孔に補助器を差し込みセットすること。
 - (2) 専用注入器にて適量（薬剤説明書に記載された注入部樹木直径に応じた使用量）の薬剤を注入孔に注入すること。なお、1孔あたりの注入量や注入孔間隔などは薬剤説明書に従うこと。
 - (3) 注入が完了したことを確認した後、補助器を引き抜くこと。
 - (4) カットパスターを使用し、注入孔を塞ぐこと。
 - (5) 作業時期は、幹内の水の吸い上げが旺盛な時期かつクビアカツヤカミキリの幼虫が活発となる時期を基本とする（開花期はミツバチなどへ影響を及ぼす恐れがあるため避けること）が、監督職員と協議の上、決定すること。
 - (6) 通行者等に危険のないように十分注意して行うこと。（詳細は、「第4条 安全管理」参照）
 - (7) 薬剤注入作業から数日経過後のフラス排出状況を目視により観察し、その結果を別記様式「クビアカツヤカミキリ調査票」に記入すること。なお、新たなフラス排出状況を確認しやすくするため、木の周りに蓄積したフラスや木に付着したフラスを除去しておくこと。

第7条 被害木へのネット巻き付け

1 対象木

- (1) クビアカツヤカミキリの幼虫に被害されているとともに枯死状態ではないと判断できる桜の木とする。

2 使用材料

- (1) クビアカツヤカミキリの侵入・産卵脱出抑制専用ネットであるクビアカガードネット®を使用すること。
- (2) 使用する材料のメーカー等で定めている使用方法を遵守すること。
- (3) 使用する材料を変更する必要がある場合は、監督職員と協議し、承諾を得ること。

3 ネット巻き付け作業

- (1) ネット巻き付け方法は、「クビアカガードネット施工手順要領書」の「ストレート巻き」を地上1.8mの高さまで設置することを基本とする。また、地上1.8mの高さ以下で複数枝分かれが生じた場合は、「複数主枝連結巻き」を地上1.8mの高さまで設置することとする。
なお、地上1.8mの高さより上部において、クビアカ侵入形跡（成虫脱出孔、フラス排出孔がある）が確認できる場合は、クビアカガードネットの残材を使用して当該部分を覆うように巻き付けること。
- (2) (1)の巻き付け方法の疑義がある場合や別な方法で設置する場合は、監督職員と協議し、承諾を得ること。なお、「クビアカガードネット施工手順要領書」に示された株元の防草アグリシートの設置は行わないものとし、地上に露出した根や切り株への被覆は防草アグリシートではなくクビアカガードネットの残材を使用すること。
- (3) ネット巻き付けが完了したら、ネットと樹が密着していないか、樹とネットと

- の間やネットとネットの合わせ目に隙間がないかを確認すること。
- (4) ネット巻き付け時期は、8 月までに完了させることが望ましいが、具体的な作業日程は、監督職員と協議の上、決定すること。※成虫飛散時期（6 月～8 月）
 - (5) 通行者等にネット設置の意義がわかるよう看板を設置すること。詳細（看板素材、設置間隔、内容など）については、監督職員と協議の上、決定すること。
 - (6) ネット巻き付け作業日や作業日における対象木の被害状態などを別記様式「クビアカツヤカミキリ調査票」に記録すること。
 - (7) ネット巻き付け作業及び看板設置が完了したら、監督職員に報告の上、現地で設置状況の確認を受けること。

第 8 条 被害木の巡回調査

1 対象木

- (1) 第 7 条と同様とする。

2 巡回調査の方法

- (1) 被害木の巡回調査は、ネット巻きが完了した翌週から開始し、合計 8 回（週 1 回が目安）実施する。なお、巡回最終回においては、被害状況（フラス排出状況、フラス排出孔数、樹液量、枯れの状況など）も併せて観察すること。
- (2) 巡回調査を実施する時間は、成虫の動きが活発化する 10 時～15 時の間とする。また、雨天時及び低温時の調査は極力避け、晴天時かつ高温時に調査を実施すること。
- (3) 巡回調査は、被害木の被害の変化（新たなフラス排出、フラス排出停止など）の把握、ネットの状態確認（隙間や破れ等が生じていないか、生じていた場合はその補修を行うこと）、ネット内部及び外部の成虫の生息状況の確認を実施する。
- (4) 巡回時に成虫を発見した際は、殺虫剤による噴射もしくは踏みつぶすなどにより速やかに捕殺すること。
- (5) 被害木の周辺にある桜の木（契約時においては未被害木）についても目視確認し、新たな被害（成虫が木にいる、交尾している、フラス排出など）が発見された場合は、監督職員へ報告すること。
- (6) 巡回調査結果（巡回調査日、時間、天気、気温、被害木やネットの状態、成虫有無と捕殺数、新たな被害木の発見など）を別記様式「クビアカツヤカミキリ調査票」に記録すること。

第 9 条 フラス排出孔への薬剤噴射

1 対象木

- (1) クビアカツヤカミキリの幼虫によるフラス排出が継続している桜の木とする。なお、新たにフラス排出が開始した桜の木も対象とする。

2 使用薬剤

- (1) 園芸用殺虫剤であるロビンフッド（農林水産省登録第 23780 号）を使用すること。
- (2) 薬剤はメーカー等で定めている使用安全基準、使用方法を遵守すること。
- (3) 使用する薬剤を変更する必要がある場合は、監督職員と協議し、承諾を得ること。

3 薬剤噴射作業

- (1) フラス排出が継続している食入孔の場所を把握し、フラスが木に付着している場合は硬いブラシやブロワー等で取り除くこと。なお、新たなフラス排出状況を確認しやすくするため、木から取り除いたフラスや木の周りに蓄積したフラスを除去しておくこと。
- (2) 食入孔の中にフラスが詰まっているようであれば、針金等で掻き出すこと。
- (3) ロビンフッドのノズルの先を食入孔に挿入し、噴射する。
- (4) 薬剤が逆流し、あふれ出すまで噴射すること。また、逆流した薬剤が実や葉にかからないように注意すること。

- (5) 1孔あたりの噴射回数は1回を基本とするが、効果を発揮させるために複数回の噴射をすることも想定されるため、監督職員の指示に従うこと。
- (6) 薬剤噴射時期は、ネット取り外し後を基本とするが、ネット設置中であってもフラス排出が顕著な場合は、監督職員と協議の上、薬剤噴射を実施する。
- (7) 日中高温時、強風時、降雨前の使用は避けること。
- (8) 通行者等に危険のないように十分注意して行うこと。（詳細は、「第4条 安全管理」参照）
- (9) 薬剤の飛散により第三者に被害が発生した場合は、受注者が全責任を負うものとする。
- (10) 薬剤噴射作業日や作業日における対象木の被害状態などを別記様式「クビアカツヤカミキリ調査票」に記録すること。また、薬剤噴射作業から数日経過後のフラス排出状況を目視により観察し、その結果も併せて記録すること。

第10条 枯損木の伐採処分

1 対象木

- (1) クビアカツヤカミキリによる被害により枯死状態または枯死する可能性が非常に高い状態であると判断できる桜を基本とするが、監督職員と協議の上、決定するものとする。

2 伐採

- (1) 伐採の時期は、成虫の飛散がなくなる9月以降とし、処分量を極力減量させるため、落葉後の伐採が望ましい。伐採対象木の状態に応じて、監督職員と協議の上、時期を決定するものとする。
- (2) 事前に対象木の周辺状況を確認し、伐採計画を立案すること。
- (3) 伐採の際は、必要に応じて周辺施設を養生するとともに、公園利用者の安全を確保するための見張り員を1名以上配置すること。
- (4) 伐採により周辺施設へ影響を及ぼす可能性がある場合は、監督職員と協議すること。
- (5) 伐採により周辺施設や公園利用者等へ損害を及ぼした場合は、すべて受注者の責任で対応すること。なお、周辺施設の破損等が生じた場合は、受注者の責任で現状復旧すること。

3 処分

- (1) 運搬処分を行う前に次の事項を掲示板で公表すること
 - イ 当該防除がクビアカツヤカミキリの防除に該当すること
 - ロ 当該防除を実施する者
 - ハ 当該防除の実施日時及び実施場所
 - ニ 逸出防止措置を含めた運搬方法
- (2) 伐採木は、放置せずに即日運搬処分すること。
- (3) 細い枝や木屑にも幼虫が潜んでいる可能性があるため、残さず回収すること。
- (4) 伐採木を運搬する際は、逸出防止措置（幼虫の落下や逃げ出し防止の観点からトラック荷台をシートで被い、バンド等で固定する）を必ず行うこと。
- (5) 運搬後の処分は、焼却処分を基本とするが、微細チップ化（2cm以下）や登録薬剤による燻蒸処理後の再利用など確実に幼虫を致死させることができる処分方法も可とする。なお、焼却以外の処分方法の場合は、監督職員と協議し、承諾を得ること。
- (6) 伐採処分後の切り株内に幼虫が潜んでいる可能性があるため、クビアカガードネット（残材を利用）で被うこと。なお、シートの端は盛土でしっかり塞ぎ、成虫が脱出できる隙間をつくらないようにすること。
- (7) 枯損木の被害状態や伐採処分日を別記様式「クビアカツヤカミキリ調査票」に記録すること。

4 伐採量及び処分量の報告

- (1) 伐採量及び処分量を計測の上、監督職員に報告すること。なお、当初設計数量と差異が生じた際は、監督職員と協議の上、対応すること。

第11条 作業管理

1 提出書類

- (1) 受注者は、作業管理にあたり作業実施状況の写真管理等を行い、その記録及び関係書類を作業管理報告書として作成・整理し、製本1部（報告書作成に要したExcel等の電子データを格納したCD等を含む）を完了時に提出するものとする。
- (2) 作業管理報告書には別記様式「クビアカツヤカミキリ調査票」を添付すること。
- (3) 写真帳は作業実施が確認できるよう、着手前後、作業状況写真、使用薬剤等について、下表のとおり撮影すること。

区分	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	備考
着手前・完成	全景、接写	公園ごとに1箇所以上	
作業状況写真	全景、接写	公園ごとに1箇所以上	
観察状況写真	全景、接写	フラス排出が続いている全ての樹木、フラス排出が停止した樹木1箇所以上	
安全管理	各種看板類の設置状況	公園ごと、看板種類（作業前予告、作業中、作業後）ごとに1箇所以上	
	保安施設等（縄囲いなど）の設置状況	公園ごとに1箇所以上	
使用材料	納入状況、保管状況	品目ごとに1回〔使用前〕	薬剤、専用注入器、補助器等、本業務で調達した材料すべて
	使用数量	品目ごとに1回〔使用前後〕	
災害	被災状況及び被災規模等	その都度〔被災前〕〔被災直後〕〔被災後〕	発生前は付近の写真でも可
事故	事故の状況	その都度〔発生前〕〔発生直後〕〔発生後〕	

第12条 その他

この仕様書に定めのない事項は必要に応じて発注者と受注者が協議の上で決定するものとする。

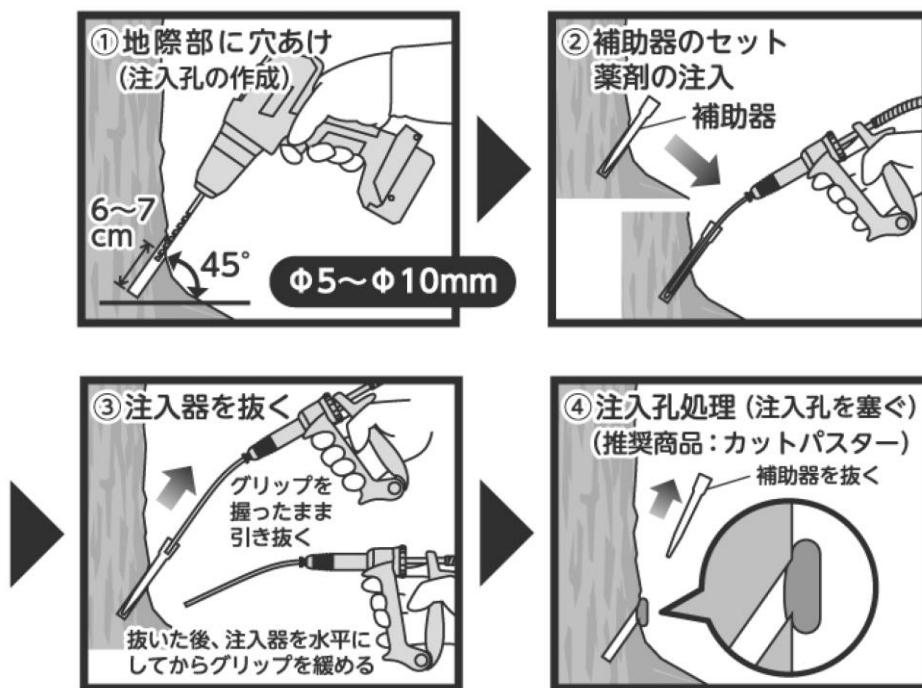


図1 薬剤樹幹注入方法

別記様式「クビアカツヤカミキリ調査票」

公園名:嘉多山公園

対象樹種:桜(品種は問わない)

事前調査実施日:令和6年3月15日

*処理を実施した場合は、表の右側に列を追記する

令和6年3月15現在

被害木の把握調査:令和6年3月15日						処理履歴①				処理履歴②				処理履歴③			
樹木 No	幹周 (cm) ※1	直径 (cm)	被害状況 ※2	被害判定 ※3	備考	処理内容 ※4	処理日	処理者 ※5	備考 (処理後状況、費用、 委託名等)	処理内容 ※4	処理日	処理者 ※5	備考 (処理後状況、費用、 委託名等)	処理内容 ※4	処理日	処理者 ※5	備考 (処理後状況、費用、 委託名等)
1	14	4.5	被害なし	1	若木												
2	17	5.4	被害なし	1	若木												
3	148	47.1	フラス多、堆積多	4	伐採検討				伐採(委託)								
4	14	4.5	被害なし	1	若木												
5	205	65.3	フラス少	3	上部枯れ枝												
6	262	83.4	フラス多	4	枯れ枝												
7	72	22.9	被害なし	2													
8	29	9.2	被害なし	1	若木												
9	143	45.5	フラス少	3													
10	141	44.9	フラス少	3													
11	27	8.6	被害なし	1	若木												
12	35	11.1	被害なし	1	若木												
13	43	13.7	被害なし	1	若木												
14	60	19.1	被害なし	2													
15	138	43.9	被害なし	2													
16	198	63.1	フラス多	4													
17	58	18.5	被害なし	2													
18	61	19.4	被害なし	2													
19	69	22	被害なし	2													
20	38	12.1	被害なし	1	若木												
21	46	14.6	被害なし	1	若木												
22	39	12.4	被害なし	1	若木												
23	34	10.8	被害なし	1	若木												
24	27	8.6	被害なし	1	若木												
25	38	12.1	被害なし	1	若木												
26	48	15.3	被害なし	1	若木												
27	65	20.7	被害なし	2													
28	59	18.8	被害なし	2													
29	66	21	被害なし	2													
30	50	15.9	被害なし	2													
31	53	16.9	被害なし	2													
32	52	16.6	被害なし	2													
33	12	3.8	被害なし	1	若木												
34	191	60.8	被害なし	2	上部枯れ枝												
35	264	84.1	被害なし	2													
36	50	15.9	フラス少	3													
37	93	29.6	フラス少	3													
38	390	124.2	フラス少	3	中部枯れ枝												
39	112	35.7	被害なし	2													
40	148	47.1	フラス少	3	中部枯れ枝												
41	199	63.4	被害なし	2													

[illegible]

被害木の把握調査：令和6年3月15日						処理履歴①				処理履歴②				処理履歴③			
樹木 No	幹周 (cm) ※1	直径 (cm)	被害状況 ※2	被害判定 ※3	備考	処理内容 ※4	処理日	処理者 ※5	備考 (処理後状況、費用、 委託名等)	処理内容 ※4	処理日	処理者 ※5	備考 (処理後状況、費用、 委託名等)	処理内容 ※4	処理日	処理者 ※5	備考 (処理後状況、費用、 委託名等)
89	123	39.2	フラス少	3	中部枯れ枝												
90	158	50.3	フラス多	4	中部枯れ枝												
91	97	30.9	フラス少	3	中部枯れ枝												
92	135	43	フラス多	4	上部枯れ枝												
93	45	14.3	被害なし、しだれ桜	1	若木												
94	19	6.1	被害なし	1	若木												
95		0	切り株	0													
96	116	36.9	伐採検討	5	直営伐採検討	伐倒(伐根なし)			直営伐採(兼桜になったら)								
97	76	24.2	被害なし	2													
98	22	7	被害なし	1	若木												
99		0	切り株	0													
100	30	9.6	被害なし	1	若木												
101	73	23.2	被害なし	2													
102	66	21	被害なし	2													
103	29	9.2	被害なし	1	若木												
104	12	3.8	被害なし	1	若木												
105	58	18.5	被害なし、しだれ桜	2													
106	43	13.7	被害なし	1	若木												
107	52	16.6	被害なし	2	上部枯れ枝												
108	25	8	被害なし	1	若木												
109	100	31.8	フラス少	3													
110	146	46.5	被害なし	2	上部枯れ枝												
111	30	9.6	被害なし	1	若木												
112	86	27.4	フラス少	3	上部枯れ枝												
113	163	51.9	伐採検討	5	上部枯れ枝				伐採(委託)								
114	108	34.4	フラス多	4													
115	120	38.2	フラス多	4	中部枯れ枝												
116	122	38.9	フラス少	3													
117	160	51	フラス多	4	上部枯れ枝												
118	58	18.5	被害なし	2	中部枯れ枝												
119	79	25.2	フラス多	4													
120		0	切り株	0													
121	117	37.3	フラス多	4													
122	70	22.3	フラス少	3													
123	105	33.4	フラス多	4													
124	100	31.8	被害なし	2													
125	100	31.8	フラス多	4	中部枯れ枝												
126	99	31.5	フラス多、堆積多	4	伐採検討	伐倒(伐根なし)			直営伐採(兼桜になったら)								
127	59	18.8	フラス多	4													
128		0	切り株	0													
129	99	31.5	フラス少	3													
130	50	15.9	被害なし	2													
131		0	切り株	0													
132		0	切り株	0													
133	83	26.4	被害なし	2	中部枯れ枝												
134	84	26.8	フラス多	4	中部枯れ枝												
135	33	10.5	被害なし	1	若木												

被害木の把握調査：令和6年3月15日						処理履歴①				処理履歴②				処理履歴③			
樹木 No	幹周 (cm) ※1	直径 (cm)	被害状況 ※2	被害判定 ※3	備考	処理内容 ※4	処理日	処理者 ※5	備考 (処理後状況、費用、 委託名等)	処理内容 ※4	処理日	処理者 ※5	備考 (処理後状況、費用、 委託名等)	処理内容 ※4	処理日	処理者 ※5	備考 (処理後状況、費用、 委託名等)
136		0	切り株	0													
137	73	23.2	被害なし	2	しだれ桜												
138	100	31.8	フラス多	4	上部枯れ枝												
139	82	26.1	フラス少	3													
140	117	37.3	フラス多、堆積多	4	伐採検討	伐倒（伐根なし）			直営伐採（業桜になったら）								
141	180	57.3	伐採検討	5		伐倒（伐根なし）			直営伐採（業桜になったら）								
142	95	30.3	被害なし	2	上部枯れ枝												
143	105	33.4	被害なし	2	上部枯れ枝												
144	127	40.4	フラス多	4	上部枯れ枝												
145	80	25.5	被害なし	2	伐採検討	伐倒（伐根なし）			直営伐採（業桜になったら）								
146	102	32.5	伐採検討	5		伐倒（伐根なし）			直営伐採（業桜になったら）								
147	116	36.9	伐採検討	5		伐倒（伐根なし）			直営伐採（業桜になったら）								
148	122	38.9	被害なし	2	伐採検討	伐倒（伐根なし）			直営伐採（業桜になったら）								
149	146	46.5	フラス多	4	伐採検討	伐倒（伐根なし）			直営伐採（業桜になったら）								
150	19	6.1	被害なし	1	若木												
151	81	25.8	被害なし	2													
152	148	47.1	フラス少	3	上中部枯れ枝												
153	111	35.4	被害なし	2	中部枯れ枝												
154	44	14	被害なし	1	若木												
155	77	24.5	被害なし	2													
156	64	20.4	被害なし	2													
157	44	14	フラス少	3													
158		0	切り株	0													
159	100	31.8	フラス多	4													
160		0	切り株	0													
161	108	34.4	被害なし	2													
162	254	80.9	フラス多	4	上部枯れ枝												
163	32	10.2	フラス少	3													
164	81	25.8	被害なし	2	しだれ桜												
165	108	34.4	フラス多	4													
166	157	50	伐採検討	5		伐倒（伐根なし）			直営伐採（業桜になったら）								
167	64	20.4	被害なし	2													
168	166	52.9	伐採検討	5		伐倒（伐根なし）			直営伐採（業桜になったら）								
169	196	62.4	伐採検討	5		伐倒（伐根なし）			直営伐採（業桜になったら）								
170	124	39.5	伐採検討	5		伐倒（伐根なし）			直営伐採（業桜になったら）								
171	177	56.4	フラス多	4													
172	175	55.7	被害なし	2													
173	54	17.2	伐採検討	5		伐倒（伐根なし）			直営伐採（業桜になったら）								
174	138	43.9	フラス少	3													
175	16	5.1	被害なし	1	若木												
176	100	31.8	被害なし	2													
177	20	6.4	被害なし	1	若木												
178	101	32.2	被害なし	2													
179	104	33.1	被害なし	2													
180	33	10.5	被害なし	1	若木												
181	88	28	被害なし	2	しだれ桜												
182	90	28.7	被害なし	2													

被害木の把握調査:令和6年3月15日						処理履歴①				処理履歴②				処理履歴③			
樹木 No	幹周 (cm) ※1	直径 (cm)	被害状況 ※2	被害判定 ※3	備考	処理内容 ※4	処理日	処理者 ※5	備考 (処理後状況、費用、 委託名等)	処理内容 ※4	処理日	処理者 ※5	備考 (処理後状況、費用、 委託名等)	処理内容 ※4	処理日	処理者 ※5	備考 (処理後状況、費用、 委託名等)
183	77	24.5	被害なし	2													
184	14	4.5	被害なし	1	若木												
185	98	31.2	被害なし、全枯れ	2	伐採検討				伐採(別途委託)								
186	34	10.8	被害なし	2													
187	110	35	被害なし	2													
188	210	66.9	被害なし	2													
189	146	46.5	被害なし	2													
190	45	14.3	被害なし	2	伐採検討	伐倒(伐根なし)			直営伐採(業桜になったら)								
191	58	18.5	被害なし	2	伐採検討	伐倒(伐根なし)			直営伐採(業桜になったら)								
192	126	40.1	被害なし、全枯れ	2	伐採検討				伐採(別途委託)								
193	117	37.3	被害なし	2	伐採検討				伐採(別途委託)								
194	125	39.8	被害なし、全枯れ	2	伐採検討				伐採(別途委託)								

集計(R6.3.15現在)

切株(判定0)	12	12
被害なし(判定1)	34	97
被害なし(判定2)	63	
被害あり(判定3)	30	85
被害あり(判定4)	40	
被害あり(判定5)	15	

☞未被害木

☞被害木

※フラス排出孔1箇所 樹木は、薬剤樹幹注入しない。

※1 幹周は、地際から1.3m部を測定。

※2 フラス排出孔数(10個以上:多、9~4個:中、3~1箇所:少)、フラスの量(多い、少ない)、成虫脱出孔(多数、1~2箇所程度)、樹液(多量、少量)などを記入

※3 被害判定(被害)リスト

5 :フラス排出孔が多、2/3以上の枝の枯れなど、枯死する可能性が極めて高いもの ⇒伐倒
4 :フラス排出量が多く、幹周りに多く積もっている ⇒薬剤樹幹注入、ネット巻き、巡回、伐採検討
4 :フラス排出量が多く、幹周りに多く積もっている ⇒薬剤樹幹注入、ネット巻き、巡回
4 :フラス排出孔が中、フラス多、成虫脱出孔多数、樹液多量のもの ⇒薬剤樹幹注入、ネット巻き、巡回
3 :フラス排出孔が少、フラス少、成虫脱出孔1~2箇所程度、樹液少量のもの ⇒薬剤樹幹注入または薬剤噴射、ネット巻き、巡回
2 :被害無し(フラス排出なし) 近年において産卵の可能性のある樹木(幹周50cm以上)⇒ネット巻き(※)、巡回
1 :被害無し(フラス排出なし) 近年において産卵の可能性がない樹木(幹周50cm未満の若木) ⇒巡回
0 :伐採した後の切り株⇒ネット巻き(幼虫の入り込みの可能性のあるもののみ)、巡回
⇒未被害木、微害木すべてに樹幹注入を予防も兼ねて行うことは推奨されていない。樹幹注入剤は、予防剤ではなく、木にドリルで多数の穴をあけることから、無用のストレスを木に与えることになる。

※ 2は未被害木のため、ネット巻きが環境省交付金の対象にできない。ネット巻きをやる場合は、直営により実施する。

※4 処理内容リスト

薬剤樹幹注入(ウッドスター)
観察(巡回)
ネット巻き(幹)
ネット巻き(切り株)
ネット外し
ネット補修
薬剤噴射(ピエソフット)
枯れ枝剪定
伐倒(伐根あり)
伐倒(伐根なし)
成虫捕殺
その他

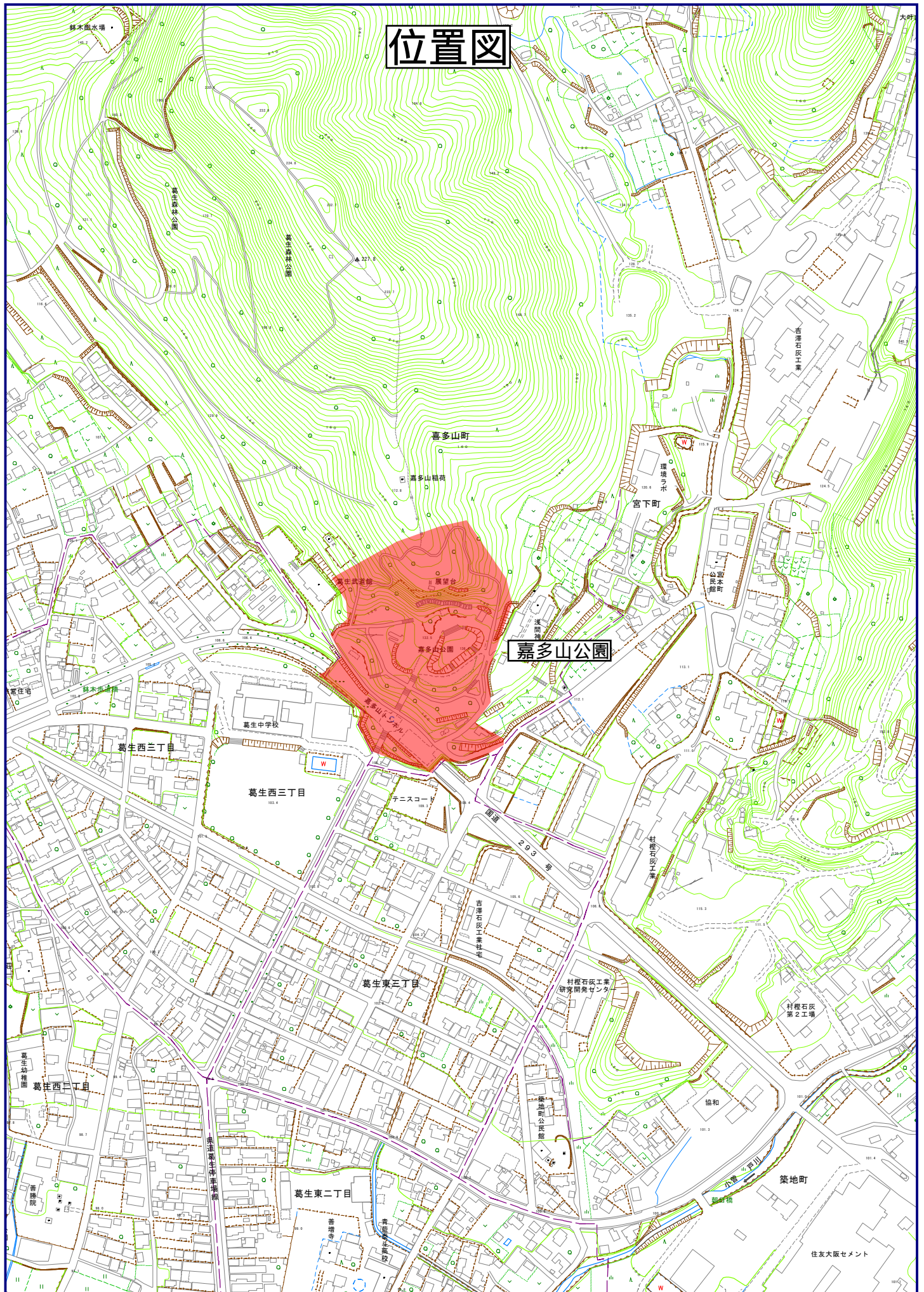
※5 処理者リスト

業務委託(材料含む)
業務委託(材料支給)
業務委託(伐採、剪定)
直営(材料新規購入)
直営(材料既存使用)
直営(材料使用なし)
直営(伐採)

全数巡視実施日、業務名及び業者名(上表には追加分のみ記載)

実施日	業務名	業者名

位置図



嘉多山公園クビアカツヤカミキリ防除業務委託

数量計算書
(参考資料)

数 量 総 括 表

工 事 区 分				
工 種 ・ 種 別 ・ 細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
嘉多山公園				
薬剤樹幹注入				
樹幹注入	ウッドスター(農林水産省登録第23624号)	ml	2,021	ロス分含む
穿孔・注入作業		孔	449	
ウッドスター注入器		セット	1	1公園あたり1セット
注入補助器		箱	1	1公園あたり1箱
カットパスターHI		g	898	2g/孔
被害木へのネット巻き付け				
ネット巻き付け作業	被害木(桜)	本	65	
クビアカガードネット®	1ロール:1.8m*50m	m	117.25	
付属品	固定用ピン、ワッシャー、その他部材	式	1	
被害木の巡回調査				
巡回調査		回	8	週1回
フラス排出孔への薬剤噴射				
薬剤噴射作業	被害木(桜)の25%※推定	本	16	=65*0.25
ロビンフッド	1孔につき1回噴射	缶	2	10本あたり1缶
枯損木の伐採処分				
伐採	被害木(桜)の5%※推定	本	4	
処分	伐採木運搬処分	t	5	

[illegible]

薬剤樹幹注入数量表

薬剤樹幹注入対象木

公園名:嘉多山公園

対象樹種:桜(品種は問わない)

樹木 No	薬剤樹幹注入 樹木数(本)	幹周(cm) ※地際から1.3m部	直径(cm)	使用薬剤量 (ml)	注入孔数 (孔)※1	使用量 (4ml/孔)
1						
2						
3						
4						
5						
6	1	262	83	100	25	100
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16	2	198	63	76	19	76
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						

樹木 No	薬剤樹幹注入 樹木数(本)	幹周(cm) ※地際から1.3m部	直径(cm)	使用薬剤量 (ml)	注入孔数 (孔)※1	使用量 (4ml/孔)
41						
42	3	141	45	54	14	56
43						
44						
45						
46						
47	4	140	45	54	14	56
48						
49	5	97	31	37	10	40
50						
51	6	85	27	32	8	32
52						
53	7	85	27	32	8	32
54						
55						
56	8	94	30	36	9	36
57	9	228	73	88	22	88
58						
59						
60						
61	10	79	25	30	8	32
62						
63						
64	11	95	30	36	9	36
65						
66						
67	12	101	32	38	10	40
68	13	162	52	62	16	64
69						
70						
71						
72						
73	14	110	35	42	11	44
74						
75	15	130	41	49	13	52
76	16	170	54	65	17	68
77	17	146	46	55	14	56
78						
79						
80						
81						
82						
83						
84	18	174	55	66	17	68

樹木 No	薬剤樹幹注入 樹木数(本)	幹周(cm) ※地際から1.3m部	直径(cm)	使用薬剤量 (ml)	注入孔数 (孔)※1	使用量 (4ml/孔)
85						
86						
87						
88						
89						
90	19	158	50	60	15	60
91						
92	20	135	43	52	13	52
93						
94						
95						
96						
97						
98						
99						
100						
101						
102						
103						
104						
105						
106						
107						
108						
109						
110						
111						
112						
113						
114	21	108	34	41	11	44
115	22	120	38	46	12	48
116						
117	23	160	51	61	16	64
118						
119	24	79	25	30	8	32
120						
121	25	117	37	44	11	44
122						
123	26	105	33	40	10	40
124						
125	27	100	32	38	10	40
126						
127	28	59	19	23	6	24
128						

樹木 No	薬剤樹幹注入 樹木数(本)	幹周(cm) ※地際から1.3m部	直径(cm)	使用薬剤量 (ml)	注入孔数 (孔)※1	使用量 (4ml/孔)
129						
130						
131						
132						
133						
134	29	84	27	32	8	32
135						
136						
137						
138	30	100	32	38	10	40
139						
140						
141						
142						
143						
144	31	127	40	48	12	48
145						
146						
147						
148						
149						
150						
151						
152						
153						
154						
155						
156						
157						
158						
159	32	100	32	38	10	40
160						
161						
162	33	254	81	97	25	100
163						
164						
165	34	108	34	41	11	44
166						
167						
168						
169						
170						
171	35	177	56	67	17	68
172						

樹木 No	薬剤樹幹注入 樹木数(本)	幹周(cm) ※地際から1.3m部	直径(cm)	使用薬剤量 (ml)	注入孔数 (孔)※1	使用量 (4ml/孔)
173						
174						
175						
176						
177						
178						
179						
180						
181						
182						
183						
184						
185						
186						
187						
188						
189						
190						
191						
192						
193						
194						
195						
196						
197						
198						
199						
200						
合計	35				449	1796
ロス率12.5%加算						2021

注入部直径	注入量(ml)	孔数
6cm～10cm:	8～12	2～3
10cm～20cm:	12～24	3～6
20cm～30cm:	24～36	6～9
30cm～40cm:	36～48	9～12
40cm～50cm:	48～60	12～15
50cm～60cm:	60～72	15～18

以降、直径が10cm増すごとに12mlを追加する。

(※1cm増すごとに1.2ml追加する。)

1孔あたり4ml注入する。

※1 1孔あたり4ml注入する必要があるため、小数点以下切上げ

ネット巻付け数量表

ネット巻付け対象木

公園名:嘉多山公園

対象樹種:桜(品種は問わない)

樹木 No	ネット巻付け樹木数 (本)	幹周(cm) ※地上1.3m部	直径(cm)
1			
2			
3			
4			
5	1	205	65.3
6	2	262	83.4
7			
8			
9	3	143	45.5
10	4	141	44.9
11			
12			
13			
14			
15			
16	5	198	63.1
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
32			
33			
34			
35			
36	6	50	15.9

伐採候補

樹木 No	ネット巻付け樹木数 (本)	幹周(cm) ※地上1.3m部	直径(cm)
37	7	93	29.6
38	8	390	124.2
39			
40	9	148	47.1
41			
42	10	141	44.9
43	11	182	58
44	12	180	57.3
45	13	158	50.3
46	14	180	57.3
47	15	140	44.6
48			
49	16	97	30.9
50			
51	17	85	27.1
52			
53	18	85	27.1
54			
55			
56	19	94	29.9
57	20	228	72.6
58	21	74	23.6
59			
60			
61	22	79	25.2
62	23	126	40.1
63			
64	24	95	30.3
65			
66	25	75	23.9
67	26	101	32.2
68	27	162	51.6
69			
70	28	142	45.2
71			
72	29	95	30.3
73	30	110	35
74			
75	31	130	41.4
76	32	170	54.1
77	33	146	46.5

伐採候補

伐採候補

樹木 No	ネット巻付け樹木数 (本)	幹周(cm) ※地上1.3m部	直径(cm)
78			
79			
80			
81			
82			
83			
84	34	174	55.4
85	35	143	45.5
86			
87	36	174	55.4
88			
89	37	123	39.2
90	38	158	50.3
91	39	97	30.9
92	40	135	43
93			
94			
95			
96			
97			
98			
99			
100			
101			
102			
103			
104			
105			
106			
107			
108			
109	41	100	31.8
110			
111			
112	42	86	27.4
113			
114	43	108	34.4
115	44	120	38.2
116	45	122	38.9
117	46	160	51
118			

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

樹木 No	ネット巻付け樹木数 (本)	幹周(cm) ※地上1.3m部	直径(cm)
119	47	79	25.2
120			
121	48	117	37.3
122	49	70	22.3
123	50	105	33.4
124			
125	51	100	31.8
126			
127	52	59	18.8
128			
129	53	99	31.5
130			
131			
132			
133			
134	54	84	26.8
135			
136			
137			
138	55	100	31.8
139	56	82	26.1
140			
141			
142			
143			
144	57	127	40.4
145			
146			
147			
148			
149			
150			
151			
152	58	148	47.1
153			
154			
155			
156			
157	59	44	14
158			
159	60	100	31.8

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

樹木 No	ネット巻付け樹木数 (本)	幹周(cm) ※地上1.3m部	直径(cm)
160			
161			
162	61	254	80.9
163	62	32	10.2
164			
165	63	108	34.4
166			
167			
168			
169			
170			
171	64	177	56.4
172			
173			
174	65	138	43.9
175			
176			
177			
178			
179			
180			
181			
182			
183			
184			
185			
186			
187			
188			
189			
190			
191			
192			
193			
194			
195			
196			
197			
合計	65	ネット巻き対象 平均直径:	41.3

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

・集計表

幹周	④ 対象本数	⑤ 必要ネット長 【平均幹周＋余裕 0.5(m)】	ネット長合計 ④×⑤
① 60cm～89cm:	14	1.25	17.50
② 90cm～119cm:	17	1.55	26.35
③ 120cm～149cm:	17	1.85	31.45
④ 150cm～179cm:	8	2.15	17.20
⑤ 180cm～209cm:	5	2.45	12.25
⑥ 210cm～239cm:	1	2.75	2.75
⑦ 240cm～269cm:	2	3.05	6.10
⑧ 270cm～299cm:	0	3.35	0.00
⑨ 300cm～329cm:	1	3.65	3.65
合計	65		117.25

※ 余裕0.5m:マニュアルによる余裕0.2m＋地際部広がり割増0.3m

伐採樹木数量表

伐採対象木

公園名: 嘉多山公園
対象樹種: 桜 (品種は問わない)

樹木 No	伐採樹木数(本)	幹周 (cm) ※地上1.3m部	直径 (cm)
1			
2			
3	1	148	47.1
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
32			
33			
34			
35			
36			

伐採候補

樹木 No	伐採樹木数(本)	幹周(cm) ※地上1.3m部	直径(cm)
37			
38			
39			
40			
41			
42			
43			
44			
45			
46			
47			
48			
49			
50			
51			
52			
53			
54			
55			
56			
57			
58			
59			
60			
61			
62			
63			
64			
65			
66			
67			
68			
69			
70			
71			
72			
73			
74			
75			
76			
77			

伐採候補

伐採候補

樹木 No	伐採樹木数(本)	幹周(cm) ※地上1.3m部	直径(cm)
78			
79	2	189	60.2
80			
81			
82			
83			
84			
85			
86	3	112	35.7
87			
88			
89			
90			
91			
92			
93			
94			
95			
96			
97			
98			
99			
100			
101			
102			
103			
104			
105			
106			
107			
108			
109			
110			
111			
112			
113	4	163	51.9
114			
115			
116			
117			
118			

伐採候補
伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

樹木 No	伐採樹木数(本)	幹周(cm) ※地上1.3m部	直径(cm)
119			
120			
121			
122			
123			
124			
125			
126			
127			
128			
129			
130			
131			
132			
133			
134			
135			
136			
137			
138			
139			
140			
141			
142			
143			
144			
145			
146			
147			
148			
149			
150			
151			
152			
153			
154			
155			
156			
157			
158			
159			

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

樹木 No	伐採樹木数(本)	幹周(cm) ※地上1.3m部	直径(cm)
160			
161			
162			
163			
164			
165			
166			
167			
168			
169			
170			
171			
172			
173			
174			
175			
176			
177			
178			
179			
180			
181			
182			
183			
184			
185			
186			
187			
188			
189			
190			
191			
192			
193			
194			
195			
196			
197			
合計	4	伐採対象 平均直径:	48.7

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採候補

伐採量計算書

・嘉多山公園

建築空間の緑化手法 1988 彰国社より

[地上部]

$$W=k\pi(d/2)^2Hw(1+p)$$

ただしd=直径m

H=樹高(m)

k=樹幹形状係数(概算の場合0.5) ⇒0.5を採用

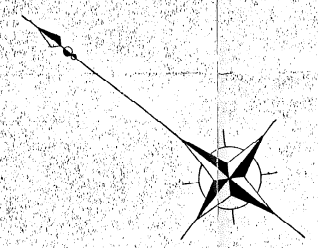
w=樹幹の単位体積重量(1100～1500kg/m³) ⇒1300kg／m³を採用

p=枝葉の多少による割合(0.2～0.3) ⇒0.2を採用

項目	直径(m)	推定樹高(m)	伐採重量(t)
高木伐採	0.49	8.0	1.164

伐採本数	4	本
伐採重量合計	5	t
(参考)伐採量合計	3.8	m ³

嘉多山公園 現況平面図 S=1:500



凡 例	
種 類	記 号
丸ランコ	
一面清台	
ローラー	
スライダ	
石の山	
砂 場	
水数端	
野分車	
ベンチ	
車止め	
障 子	
屋 所	
照明灯	
テニスコート	
コンクリート	
分電盤	
埋設機	
止水栓	
排水栓	
汚水・排水機	
電 柱	
景 石	
敷 石	
花 壇	
噴 水	
低 木	
フェンス	

境界線の種類	境界点
石	杭
プラスチック杭	中
コンクリート杭	中
(同 部)	田
金 属 杭	中
その他	中

管理区域